

<学校名> 所沢市立北野中学校

<所在地> 所沢市北野 2-4-10

<電話> 04-2948-6004

<本事例の特徴>

コロナ禍の生活が長期化して学校外に出る機会も減る中でも、興味や発想、視野は世界（その魅力や課題も含めて）に広げてほしいという願いを持って本実践に取り組んだ。生徒が海外に関心を持ち、自ら調べ、その道のプロ（JICA スタッフ及び青年海外協力隊経験者）から学び、インプットしたことをアウトプットしていく総合的な学習の時間における国際理解教育の取組について紹介する。

<具体的な取組や成果>

○日本と世界の違いをつかむ導入 ～様々な国の文化紹介～

JICA 教師海外研修や海外経験から得たスポーツや飲み物などをクイズを通して紹介した（セパタクローやモンゴル茶など）。

以下は生徒の授業に対する感想（一部）



クイズの景品＝モンゴル茶の試飲

外国には興味があったうえに、SDGs で自分が取り組めるものを調べることにも興味がわきました。興味×興味の授業にワクワクが止まりません！好きなお笑い芸人も SDGs に取り組んでいます。自分に向いている授業…全力で学ばせてもらいます！！

世界と日本のワクワクしない違いをなくして、ワクワクする違いだけがある世の中になってほしいと思った。モンゴル茶を飲む時はドキドキした。SDGs を深く知って、普段の生活にも生かしたい。



有志によるセパタクローの実演

○全世界共通の課題を調査、整理して発表 ～SDGs の学び合い～

学年全体で SDGs（17 の目標）を分担し、調べたり考えたりした内容を発表した。

関連するその他の目標トップ3

・SDGsの1番目の目標を達成することで国と国が仲良くなる。

・10番目の目標を達成する協力が活発にリパートナーシップが強くなる。

・16番目の目標を達成することで平和に17番目の達成に大きく近づく。



SDGs の調査内容

- ①その目標が必要な理由
- ②具体的な取り組み例
- ③関連する目標トップ3
- ④私たちができること
- ⑤フリーテーマ

○実体験から学ぶ、まとめの学習 ～プロから得た学びの活用～

- ・ JICA 出前講座の受講：JICA 埼玉デスクの方による講座（学年全体で受講）と青年海外協力隊経験者による5つの講座（5グループに分かれて受講）
- ・ 出前講座で学んだ内容を整理して他のグループに発表し、学びを学年全体で共有する
- ・ JICA 横浜を訪問して実践事例を学んだ後、これまでの全学習を個別にまとめる

詳細は、所沢市立北野中学校ホームページへ <https://tokorozawa-kitano-jhs.edumap.jp/>